

第9回南部圏域の地域包括を考える会（なんケアの会）を開催しました



開催日時：平成29年6月9日（金）18:00～19:15

会場：南部市民サービスセンター なんぴあ

参加人数：60名

メインテーマ：「パーキンソン病と上手に付き合うために」

サブテーマ：「パーキンソン病ってどんな病気？」

平成29年6月9日（金）に、第9回となる「なんケアの会」を開催いたしました。
多数のご参加を頂き誠にありがとうございました。

前回から引き続きメインテーマを「パーキンソン病と上手に付き合うために」とし、
当院の副院長である石黒英明先生より「パーキンソン病ってどんな病気？」と題した
公開講演をしていただきました。地域住民の皆様や医療・福祉の関係事業者様に向けて、
パーキンソン病に関する基礎知識・統計資料・最新の検査方法など幅広くご講演いただき
ました。

講演後には自宅環境の整備に関するご質問があり、パーキンソン病の方が在宅生活を
送る上での有意義な質疑応答が行われました。

今回の公開講演を通し、パーキンソン病の理解を深めることの大切さと、本人・家族・
医療や福祉の専門家が共に協力し歩んでいく大切さを学びました。

さて、当会はこれまでメインテーマを認知症・リハビリテーション・パーキンソン病と
設定し様々な取り組みをしてきました。

次回からは「終末期医療」をメインテーマとし、これまで同様に地域の皆様や医療・福祉
の関係事業者様のお役に立てるよう取り組んで参ります。

今後も引き続きのご支援・ご指導を宜しくお願い致します。

会場の様子



参加者の皆様からの声

(介護事業所関係者)
パーキンソン病の基本を
学ぶ事ができ、今後に
役立てたいと思います。

(一般参加)
親戚の病気だったので、
勉強になりました。

(地域包括支援センター)
具体的で丁寧な講義で勉強に
なりました。